

第5回新潟県学童保育講座のご案内

主催／全国学童保育連絡協議会 共催／新潟県学童保育連絡協議会
後援／（依頼中）新潟県、新潟市および県内のすべての市町村、新潟日報

働きながら子育てする家庭にとって、学童保育（放課後児童クラブ）はますます必要とされています。現在、2万2096か所に約93万人の子どもたちが学童保育で毎日生活しています。毎年、学童保育数と入所児童数が増えています。まだまだ足りず、政府も「5年間で30万人の受入拡大を図る」との目標を立てています（2014年8月「放課後子ども総合プラン」）。

また、国の子ども・子育て支援新制度で学童保育の市町村の施策も大きく変わります。学童保育を市町村事業とし、基準条例を策定し、事業計画に基づいて整備していく。指導員の資格や配置基準などをつくり、処遇の改善も図っていく、などです。

毎日、子どもたちといっしょに生活をつくりながら、子どもたちの成長を見守っている指導員の責任や仕事は重要です。指導員の皆さんが、やりがいや誇りをもって仕事に打ち込むことができる環境づくりはますます重要な課題となっています。

指導員の仕事を確かめ、質的な向上が図られることを願って、第5回新潟県学童保育講座を開催します。また、保護者の皆さん、運営者の皆さん、行政の担当職員や議員の方々にもご参加いただき、皆さんとともに「よりよい学童保育」をつくっていくきっかけとしたいと思います。

たくさんの方々のご参加を期待いたします。

◆日時 2014年11月9日(日) 10時～16時00分（受付は9時20分より）

◆場所 新潟市総合福祉会館（新潟市） 新潟市中央区八千代1-3-1

◆プログラム（内容）

全体講座A 10時10分 ～11時30分	テーマ「いま、子どもを支える学童保育に求められること」 講師 千葉智生（全国学童保育連絡協議会副会長、東京都指導員） 指導員の毎日の仕事や子どもへの関わり、子どもの見方、子どもの心に寄り添い支える指導員の仕事を、実践と経験を踏まえて、現場に即して学びます。
休憩	
全体講座B 11時40分 ～12時30分	テーマ「よりよい学童保育をつくるための課題 ～ 国の新しい制度で、学童保育はどう変わるか」 講師 志村伸之（全国学童保育連絡協議会事務局次長） 国の子ども・子育て支援新制度で、大きく学童保育の制度が変わります。また、「放課後子ども総合プラン」もスタートします。これからのあり方を探り、よりよい学童保育をつくる課題を確かめます。
昼食休憩	12時30分～13時30分
交流会 13時30分 ～16時	①第1交流会 学童保育の施策と運営 ～各市町村・各施設の交流～ 助言者・志村伸之（全国学童保育連絡協議会） ②第2交流会 子どもとの関わり、保護者の関わりで大切にしたいこと 助言者・千葉智生（全国学童保育連絡協議会・指導員） ③第3交流会 学童保育の生活とあそび（実技あり） 進行・新潟市学童保育連絡協議会指導員会

◆申し込み方法

- ・参加申し込み書に必要事項を記入のうえ、ファクスまたは郵送でお送りください。当日受付もありますが、できるだけ10月31日(金)までに申し込みください。
- ・昼食のお弁当（700円）を希望される方は、合わせて申し込みください。
※お弁当は事前申込みです。しめきりは10月31日（金）です。
- ・参加費（1000円）は、当日、受付でお支払いください。

参加申し込み先

新潟県学童保育連絡協議会

〒950-2022 新潟市西区小針2-12-1 丸山尚子方

TEL / FAX 025-233-1994

◆参加費 1000円

◆問い合わせ先 全国学童保育連絡協議会 担当：志村、佐藤

東京都文京区本郷 2-26-13 TEL 03(3813)0477 FAX 03(3813)0765

◆会場地図 新潟市総合福祉会館 新潟市中央区八千代1-3-1



きりとり

第5回新潟県学童保育講座 申し込み書

ふりがな	男	指導員・保護者・行政担当者・その他()		
氏名	女	学童保育名()		
住所・連絡先 〒				
自宅 ()		職場 ()		
お弁当の申し込み	する () 個 ・ しない	希望交流会	①	② ③
通信欄 (交流したいことや期待していることなどがありましたらご記入ください)				